

非常時の安全対策について

1 【土砂災害： 学区内に土砂災害警戒情報レベル3、もしくは避難指示が発表された場合】

在宅時	解除されるまで、自宅待機となります。 ○ 午前6時までに解除された場合→ 平常通り、授業を行います。 ○ 午前6時の時点で発表中の場合→ この日は、休校となります。その後の登校については、学校から連絡します。
登下校中	距離や道路状況を考え、最寄りの安全な場所（自宅、学校）に避難します。
在校時	授業および行事をすぐに中止し、体育館へ避難します。 その後、引き取り下校をします。保護者の方によるお迎えをお願いします。
校外活動時	すぐに活動を中止し、帰校します。

2 【特別警報： 瀬戸市に「暴風・大雨・大雪・暴風雪等」の特別警報」が発表された場合】

登校前	解除されるまで、自宅待機となります。 ○ 午前6時までに解除された場合→ 平常通り、授業を行います。 ○ 午前6時の時点で発表中の場合→ この日は、休校となります。
登校後	授業および行事をすぐに中止し、引き取り下校をします。 保護者の方によるお迎えをお願いします。

3 【警報： 瀬戸市に「暴風警報」・「暴風雪警報」が発表された場合】

登校前	○ 午前6時までに解除された場合→ 平常通り、授業を行います。 ○ 午前6時から午前11時までに解除された場合→ 解除時刻にかかわらず、午後1時30分より授業を開始します。 通学班集合場所への集合時刻・・・【朝の集合時刻+5時間】 ○ 午前11時以降も発表中の場合→ この日は、休校となります。
登校後	授業および行事をすぐに中止し、安全確認後、一斉下校します。 状況により、引き取り下校をします。保護者の方によるお迎えをお願いします。

4 【暴風警報を伴わない「大雨・大雪・洪水」警報」が発表された場合】

○	原則として通常の登校とします。 ただし、通学路の冠水、土砂の流出、河川の増水等、登校に危険があると保護者が判断された場合は、「自宅待機」させていただき、その旨を学校に連絡してください。 危険がないと判断してから、登校してください。その場合、保護者の方で安全な場所までの引率をお願いします。
---	--

5 【Jアラート： 全国瞬時警報システム（Jアラート）による緊急情報が愛知県に発表された場合】

登校前	解除されるまで、自宅待機となります。解除後の登校については、学校から連絡します。
登校後	学校待機し、解除後は通常の授業を行います。

6 【光化学スモッグ： 尾張北東区域に「予報」等が発令された場合】

登校前	○「予報」「注意報」発令の場合→ 原則として通常の登校とします。 ただし、状況に応じて保護者の判断により、「自宅待機」させていただき、その旨を学校に連絡してください。 ○「警報」「重大警報」発令の場合→ 解除されるまで、自宅待機となります。解除後の登校については、学校から連絡します。
登校後	○「予報」「注意報」発令の場合→ 健康観察を入念に行うとともに、異常者発生のおそれがある場合は屋内に退避させます。 ○「警報」「重大警報」発令の場合→ 屋外での活動を中止し、屋内に退避させます。 ※ 状況により、引き取り下校をすることもあります。

南山中ブロック「南海トラフ地震臨時情報」が発表された際の対応について

標記について発表された場合は、下の1の対応となります。ただし、震度5弱以上の揺れが生じた場合は、下の2を優先とします。

1 (1)「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合

通常どおりの教育活動を行います。 ・校外活動については、発表後に出発する場合は、下の臨時情報(2)から(4)のいずれかが発表されるまで一時見合わせ、校外で活動中の場合はいつでも帰校できるよう準備します。
--

(2) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）の場合

在宅時	特に学校から連絡がない限り、通常どおり登校させてください。
登校途中	原則としてそのまま登校させてください。その後については、「在校時」に準じた対応をとります。
在校時	児童の安全確保に留意しながら、原則として通常の授業や行事は行い、授業終了後には、児童を速やかに帰宅させます。 ・校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校します。
下校途中	そのまま下校し、その後については「在宅時」に準じた対応をとります。

(3) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の場合

在宅時	特に学校から連絡がない限り、通常どおり登校させてください。
登校途中	原則としてそのまま登校させてください。その後については、「在校時」に準じた対応をとります。
在校時	通常どおりの教育活動を行います。 ・校外活動については、発表後に出発する場合は、目的地における情報を収集し安全確認ができるまで一時見合わせ、校外で活動中の場合はいつでも帰校できるよう準備します。
下校途中	そのまま下校し、その後については「在宅時」に準じた対応をとります。

(4) 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）の場合

通常どおりの教育活動を行います。

2 瀬戸市に震度5弱以上の地震が発生した場合

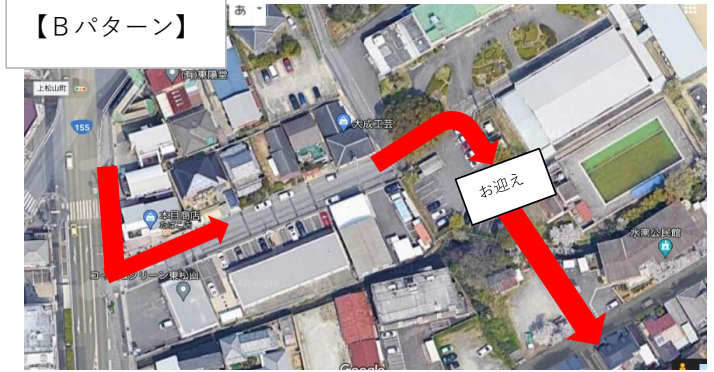
在宅時	学校から連絡があるまでの間、臨時休業日とします。
登校途中	距離・道路状況を考慮し、最寄りの安全な場所（自宅、学校など）に避難し、「在宅時」「在校時」に準じた対応をします。
在校時	原則、全員を学校に待機させ、保護者に引き渡すこととし、翌日以降は、学校から連絡があるまでの間、臨時休業日とします。
下校途中	「登校途中」に準じた対応をとります。

- ※ 登校途中・下校途中に発生した場合、安否確認をします。
- ※ 地震発生後の引き渡し時については自家用車での来校はできません。

- お迎え下校について
基本的には車を利用せずにお越しいただきたいところですが、状況によっては、車を利用せざるを得ない事が起きるかも知れません。その際は、下記のようにご協力ください。
- (1) 国道155号から来校する際や、国道に出る際は、左折してください。
 - ・ 右折車がいたら、より一層、渋滞に拍車がかかります。ご協力ください。
- (2) お迎え下校の方法
【A】校舎を時計回りにする方法
○ 校舎北側の山崩れの心配がないときは、下のコースでお迎えをお願いします。
○ 校舎から体育館に行く通路の屋根のあるところ(下図のお迎え)に停車し、職員に「学年・組・お子様のお名前」を伝えてください。



- 【B】公民館に抜けていく方法
○ 校舎北側の山崩れの心配があるときは、下のコースで迎えに来てください。
○ 下図のお迎えに停車し、職員に「学年・組・お子様のお名前」を伝えてください。



- (3) 連絡配信について
全校一斉に下記のような連絡配信を行います。
【Aパターン】:校舎北側の山崩れの心配がないとき
「暴風警報(特別警報)が発表されました。速やかに下校します。児童連絡票に「学校に留め置き」を選ばれているご家庭は、校舎周り【A】でお迎えに来てください。」
【Bパターン】:校舎北側の山崩れの心配があるとき
「暴風警報(特別警報)が発表されました。速やかに下校します。児童連絡票に「学校に留め置き」を選ばれているご家庭は、公民館抜け【B】でお迎えに来てください。」